

議会だより

おかがき

No.136 9月定例会 令和4年10月25日発行



「岡垣スタイル」の活動として、キャリア教育研究会の「夢事業」を岡垣町で開催。夢授業は、地域の大人が自分の仕事についての経験や実体験に基づく「生きた話」を、小中学生と「対話」するボランティア活動です。

下段の写真は岡垣中学校で開催された時の様子。同様に、岡垣東中学校や海老津小学校でも実施されました。

岡垣スタイルの活動詳細は、裏表紙へ。



- 2～5 ● 令和3年度決算を住民目線でチェック
- 10～11 ● 町政を問う
- 12 ● ちいきのちから 岡垣スタイル

121 億円 も大規模な決算額



■黒字額は6億7000万円 行政改革の評価は？



財政黒字もまだまだ油断はできない
(門司町長)

- Q 基金の増加、地方債の減少と、町の財政基盤が強化された決算となった。これを町長はどう評価しているのか。
- A これから先のことを考えれば厳しい状況は続き油断はできない。さらに、長期視点に立つと教育施設の更新が必要となるなど、これらに備えるため、使うための貯蓄として少なくとも10年前の基金残高水準には戻しておきたい。
- Q 行政改革の成果を問う。約3億9000万円はどのような内容なのか。
- A 行政改革のスタート時、基金の減少と地方債の増加がじりじりと進行し、財政悪化の一途であった。金額としては、上下水道料金改定とあわせ下水道事業への基準外繰入の減少が2億8000万円と最大効果になった。その他にも国民健康保険税の基準外繰入の削減に3000万円、職員人件費の削減に2000万円、定住補助の見直して2000万円の削減、敬老祝金関係の見直して1000万円の削減などが挙げられる。

■気になる事業を住民目線でチェックしました

税金の使い道・費用対効果が疑問

マイナンバーカード戸籍住民登録費
6400万円



マイナンバーカードの申請は正面玄関入ってすぐ

- Q 戸籍住民登録費の決算額が6400万円と膨れ上がっているが、これはマイナンバーカード拡大のための費用が主か。また、どれくらいの普及効果があったか。
- A その部分が大きい。令和3年度の実績は町民約3400人に普及拡大し、12%程度増加した。
- Q カードの普及をさせたいがために、ポイント付与をする国の政策はいかがなものか。カードを持つことの必要性、メリットが追いついていないのではないか。
- A 例えば、運転免許証や国民健康保険などに紐づけされていれば別だが、まだきちんと使える状況とはなっていないところに問題があり、一律的に使える環境が必要であると認識している。

令和3年度
**決算
認定**

令和3年度岡垣町決算は、昨年に引き続き新型コロナウイルス関係の事業により、収入額128億2938万6274円、支出額121億5938万4353円と昨年度に引き続き大規模な決算額となりました。その特徴を中心に、議会での主要質疑の一部を掲載します。

支出総額 令和3年度

■生活困窮家庭が増加しており、福祉の充実強化が必要

子ども食堂開設等支援事業補助金 50万円
子ども等見守り強化事業補助金 60万円



見守り活動も兼ねる子ども食堂

- Q** 令和3年度より子ども食堂への支援が実現した。これを実施して、町の評価はどうか。
- A** 子ども食堂の開設・運営に50万円、見守り活動に60万円、あわせて110万円を補助した。十分な支援ができたという評価している。
- Q** 町独自の補助金が来年度までとなっている。補助金が打ち切られると、また運営が厳しくなる。そうなった場合、町は独自に予算措置等できるのか。
- A** 開設支援は令和5年度までとなっているが、その他は期間制限等ない。県・国の補助メニューを調査・検討していきたい。
- Q** 子ども食堂による見守り活動を将来的には各校区単位に展開できないか。
- A** 現在のところ、担い手がなく開設には至っていない。今後、国がこども家庭庁を新設し動き出すので、その施策等を使い検討したい。

■人口減少・高齢化の加速にともなう地域維持の懸念

ため池整備事業費 3900万円



担い手不足が懸念されるため池管理

- Q** ため池土手の管理は、高齢化や担い手不足で困難な状況にある。できなくなっている地域はあるか。
- A** 中山間等の地域で農家が離脱し、維持管理が難しくなっている。
- Q** 町が管理するため池はどれくらいあるのか。また、池の中の土砂対策等はどうなっているのか。
- A** ため池は95カ所あり、実際の管理は各地区の農業組合が行っている。堆積土砂については随時相談を受けた場合は、必要に応じて対応している。

■空き家問題への対応は

老朽空き家等解体補助金 340万円



空き家の有効活用に期待（写真はイメージ）

～決算審議の続き～

- Q 空き家の売り手情報も大事だが、買い手への情報提供も必要である。これについての説明会等、周知対策はどのようにしているか。
- A 基本的には空き家バンク制度で対応する。空家等対策協議会でも問い合わせ事例等情報を共有し、流通促進に努める。
- Q 町の住宅新規造成の姿勢について問う。空き家は増加し、新規を増やせば将来ますます空き家が増加することになる。老朽団地の対策と併せて新規開発の規制などが必要ではないか。
- A 町の人口予想は、2040年に2万7千人となっている。空き家対策と連携し、むやみに新規開発を広げず、コンパクト化を進めていく必要がある。

監査委員のひとこと（一般会計）

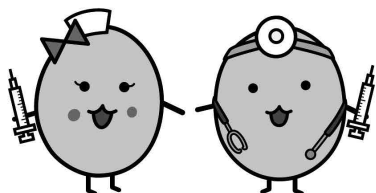
予算の目的に沿った執行がなされており、計数についても正確であることを認めた。2年連続で、コロナ禍における非常時下での予算執行となり、歳出は前年と比べ20億円余り減少したが、それでも通常時を100億円程度とみれば、20%強の増加である。例年と単純な比較はできないが、大幅な黒字決算となり、基金の増加、地方債の減少と財務基盤が強化された。

今後は、コロナ禍における経済的ダメージや進展するインフレによる財政圧迫などの懸念に加え、人口減少や少子高齢化などの影響等課題は山積である。「持続可能なまちづくり」の実現に向け、長期的な視点による効率的で健全な財政運営に努められたい。

また、令和4年7月20日付監査委員告示による「補助金等監査の結果」（詳細は町公式ホームページに記載）に対する速やかな措置、補助金等交付規則・要綱に沿った適切な事務処理に努められたい。

■特別会計 ～高額医療費の増加、新型コロナウイルス感染症による受診控えがりバウンド～

1. 国民健康保険事業特別会計 総額35億2862万円（前年度比較+3億1910万円）
歳入・歳出ともに増加しましたが、2億6527万円の黒字となりました。
2. 後期高齢者医療特別会計 総額6億819万円（前年度比較+1361万円）
歳入歳出ともに増加しましたが、1947万円の黒字となりました。



- Q 後期高齢者医療は10月より一定以上の収入がある方が2割負担になる。対象者への周知はどのように行うのか。
- A 対象者には、保険証と一緒に通知書を同封して発送し、周知する。

■公営企業会計 ～支出が増えたが、料金改定による営業収入増でまかなうことができた～

1. 水道事業会計 黒字額6608万円（税抜き純利益、前年度比較-1547万円）
2. 下水道事業会計 黒字額3166万円（税抜き純利益、前年度比較-6036万円）

■待機児童は解消するか？

保育士等の確保対策として、職員配置の特例を追加（条例改正）

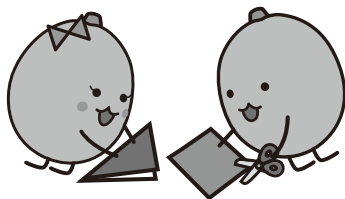
現行

- ①保育士2人以上
- ②8時間を超えて開所の場合、
基準となる保育士+追加で保育士が必要



改正後

- ①保育士と近接する資格の幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭の免許があれば、みなし保育士として配置可能
- ②主に朝夕や土曜日など子どもが少ない時間帯において、保育士2人のうち1人は、みなし保育士を配置できる
- ③追加の保育士をみなし保育士に代替できる
(保育士は配置基準の2/3以上必要)



- Q** 全国的に保育士が不足する中、待機児童を解消するため条例改正は当面のやむを得ない措置と思う。現在実施している奨学金返済の支援等で保育士が増えたという効果はあったのか。
- A** この措置で新規にこれを利用し、町の保育士となった例は今のところはない。現在勤務する保育士5名がこれを利用し、離職を防止する効果はあったと認識。
- Q** 小学校教諭等は3歳から5歳の子どもの扱っていない。対象者への教育等はどうするのか。
- A** 県が実施する研修の受講を求める。

反対意見

保育の安全・環境の低下につながる

ひらやままさのり
(平山正法議員)

賛成意見

緊急避難的な措置としたやむを得ない対応

おたきよと
(太田清人議員)

■令和4年度 一般会計補正予算 7767万円追加

拡大する有害鳥獣被害への対策は

野生動物緩衝林整備事業 800万円

野生動物と人との棲み分けのため、木や草が生い茂っている場所を見通しがよくなるようにします

整備前



整備後



秋田県の事例

- Q** 有害鳥獣による被害が増加している。緩衝林整備はどこを実施するのか、具体的にはどう行うのか。
- A** 戸切地区を予定している。今後は県が実施している生息調査等の結果をみて、多い所から実施する。全部を伐採することはできないので見通しがよくなるような方法で行う。
- Q** その後の維持管理はどうするのか。
- A** 土地の所有者に協力を依頼し行う。
- Q** 県の補助金を使うのか。
- A** 岡垣町から県に対して強く要望し、県が制度を作った。この制度を活用し実施する。

令和3年度 一般会計歳入歳出決算認定

反対

福祉や暮らしを守る姿勢を

ひらやま
まさのり
平山 正法 議員

介護保険の仕組みが改正され、特別養護老人ホームなどの利用料増の高齢者が相次いでいる。コロナ禍で暮らしが大変な中で、負担増を強いやり方に利用者や家族に不安や怒りが広がっている。

政府は、マイナンバーカードの普及率を上げたいがために、マイナポイントを付与しているが、職員もその対応で大変な状況になっている。

マイナンバーカードの全国民取得を推進せず、医療、介護と暮らし、事業に対する抜本的な支援に改めるべきである。

福祉や暮らしを守るのが自治体の役割である。これを反映すべきである。

賛成

人口54人増の評価

かわち
けいすけ
川地 啓輔 議員

財政調整基金からの繰入れを行うことなく財源調整ができ、実質単年度収支は約2億2千万円の黒字となっており、また基金残高も約7億2千万円増加と安定した決算になっている。

これは、行政改革推進計画・おかがき応援寄附金・新型コロナウイルス感染症による影響額の3つが要因となっており、町の努力が伺い取れる。

加えて、初年度である第6次総合計画にも掲げる「自然と共生するしあわせ実感都市岡垣」の実現に向け、事業を積極的に取り組んできた結果

の一つとして、平成23年以降初の54人の人口増に繋がったことも評価する。

取組の成果を評価

おおた
つよし
太田 強 議員

財政調整基金から繰入れを行うことなく、実質収支は、約6億7千万円、単年度収支も約2億2千万円の黒字となっており、しかも基金残高は、約7億2千万円増加している。

また、喫緊の課題である新型コロナウイルス対策の約14億3千万円の事業費も国、県の事業費の有効活用で財源の調整がなされており、ワクチンの接種率も県内では、上位にある。

以上の要因は、行政改革の推進及びおかがき応援寄附金の増等の努力の結果であり、門司町長は、就任当初から「基金を増やし

地方債残高を増やさない」「健全財政で持続可能なまちづくり」を目標に掲げ、厳しい町政運営を公言した。その成果が表れた結果と判断する。

財政運営を評価

ひろわたり
てるお
広渡 輝男 議員

実質収支6億7千万円の黒字決算である。これは、コロナ感染症対策関連事業総額の14億3千万円のうち国や県の補助事業の活用をはじめ、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を最大限に有効活用。

町の一般財源は1千9百万円に抑え込むとともに、コロナ禍により不要になった事業費9千2百万円の削減から、実質単年度収支は2億2千万円の黒字である。基金は7億2千万円の増額、地方債総額は1千4百万円の削減と財政運営を評価する。

人口減少社会で定住を促進するため、安心な子育て社会へ向けた取り組みは勿論のこと、企業誘致へ向けた取組を求める。



おおむね適正と判断

おおた きよと
太田 清人 議員

令和3年度一般会計の決算にあたっては、全般的には大きな違和感もなく、監査意見書でも「予算の目的に沿った執行がなされており、計数についても誤りはなく正確」とあり、おおむね適正と判断される。

ただし、監査委員の意見には予算執行に一部の事務処理に適性を欠くものが見受けられたとの指摘がある。これは、令和3年度に支払われた一部の補助金の妥当性が検証できなかったことによるもの。

また、今回新しくなった成果報告書についても、機能を十分に果たしているとは言いがたい。事務処理の適正化と成果報告書の充実を強く求める。

協働のまちづくりに全力で

よこやま たかこ
横山 貴子 議員

実質収支は、4年連続で改善されている。これは、町が策定した行政改革推進計画の実行、事務事業のスリム化に意識をもつて取り組んできた結果と評価する。

しかし、わが町の財政の構造からみると、おかがき応援寄附金や企業版ふるさと納税などの取組により改善されたが、今後も自主財源の確保に向けた取り組みを望む。

今後、「自然と共生するしあわせ実感都市 岡垣」の構築を目指し、5つの基本目標に沿った、健全な財政運営と住民福祉の増進、将来にわたって発展性を期待できる協働のまちづくりに全力で取り組むことを要望する。

令和3年度 上下水道事業会計 利益の処分・決算認定

反対

料金改定に反対

ひらやま まさのり
平山 正法 議員

令和2年3月議会で水道料金の改定、下水道使用料の改定に反対をした。その後、新型コロナウイルス感染症の影響で料金改定が延期され、令和3年10月から実施された。この会計は、料金改定された決算であるため。

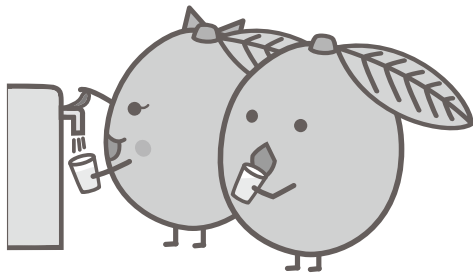
賛成

財源の有効活用を

かわち けいすけ
川地 啓輔 議員

上下水道は、料金改定によって料金収入の増加となった。純利益を建設改良等のために積み立て、財政的にも支障のないように運営している。

下水道も、積立金を取り崩すことなく収支を保っている。料金改定によって確保した財源を処理施設の改良等に充てるよう今後求める。



上水道料金は
令和4年12月まで無料だよ

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			川地啓輔	神崎宣昭	平山正法	安里雅恵	太田強	木原大輔	横山貴子	市津広海	曾宮良壽	広渡輝男	太田清人	三浦進
岡垣町固定資産評価審査会の委員を選任に同意しました	9/2	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について議会の意見が求められました	9/2	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町議会議員・町長選挙の選挙運動公費の上限が引き上げられます	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
町職員の育児休業の取得回数制限が緩和されます	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
幼稚園教諭等を保育士とみなすことができるようになるなど、保育士の配置基準を緩和するための特例が追加されます	9/14	賛成多数 可決	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
農地利用最適化推進委員の定数が9人から8人に変更されます	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町一般会計補正予算（第4号）	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第2号）	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町下水道事業会計補正予算（第1号）	9/14	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定	9/14	賛成多数 認定	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計決算認定	9/14	賛成多数 認定	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計決算認定	9/14	賛成多数 認定	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定	9/14	賛成多数で 可決及び 認定	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 岡垣町下水道事業会計利益の処分及び決算認定	9/14	賛成多数で 可決及び 認定	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町一般会計補正予算（第5号）	10/3	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○

報告事項（3件）

令和3年度 決算に基づく健全化判断比率等の報告

令和3年度 岡垣町下水道事業会計継続費精算報告書

令和3年度 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団決算報告

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

内容の文言は一部、議案の正式名称ではなく分かりやすく表記しています。

議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議題
6月21日	議会運営	第3回臨時会運営
6月27日 7月 1日	議会広報	議会だより編集
6月28日	本会議	第3回臨時会 本会議・総務産業常任委員会・連合審査会
6月28日	議会広報（協）	議会だより編集
6月30日	総務産業	地方創生について
7月29日	議会広報	大分県九重町議会視察受入れ
8月22日	議会運営	第3回定例会運営
9月 2日 ～14日	本会議	第3回定例会（13日間） 本会議・一般質問・委員会・全員協議会
9月28日 10月 4日	議会広報	議会だより編集
9月29日	議会運営	第4回臨時会運営
10月 3日	本会議	第4回臨時会 本会議・連合審査会

令和4年度
岡垣町議会住民懇談会

「議員と語ろう」は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止します

検索はこちら

会議録



議会中継





がんばってます！

委員会活動 6月定例会終了後

総務産業常任委員会

中西部地域観光開発に向けて

～観光協会と意見交換会～

6月30日、町と連携しながら中西部地域の活性化へ向けて積極的に取り組まれている観光協会と意見交換会を実施しました。主な調査のポイントは、地域と一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値事業（観光庁）の進捗状況と課題や、観光協会の事業運営上の課題などです。

観光庁が提唱しているこの事業は、全国的な要望が多く条件的に厳しい中で、町や国が派遣した民間の伴走支援者との連携から、事業計画を練り直し、採択を目指しているとのこと。*

また、当協会は町の補助金や自主事業で運営されているが、年間を通じてきめ細かくタイムリーに事業を推進するには、協会の自主財源の確保が課題のようです。



北斗七星での意見交換会

意見交換会には、会長をはじめほとんどの理事が参加され、それぞれの立場から多種多様な発言をされ、活気あふれた意義ある調査となりました。

本委員会でも今回調査した課題は、議会の権能を積極的に生かして、国や県などに働きかけながら、中西部地域観光開発に向けて取り組んでいきます。

※9月2日に採択されました

議会広報常任委員会

議会だよりに取り組む姿勢が

評価されました

～大分県九重町議会視察受入れ～

7月29日、大分県九重町議会の議会広報特別委員会の皆さんが、先進地視察で岡垣町議会に来られました。

視察の目的は、わが町の議会だよりの編集及び住民懇談会を参考にしたいとのこととで、所管である議会広報常任委員会が対応し、意見交換を行いました。

意見交換を通じて、本委員会が議会だよりの編集にチャレンジしていく姿勢、特別委員会から常任委員会へと変わったことで、向上心を持った高い意識での取組が評価されました。



町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内容
10	安里 雅恵	1. ユニバーサルなまちづくりに向けて
11	平山 正法	1. インボイス制度について ◇2. 家庭ごみについて
11	広渡 輝男	1. 自然と共生するしなやかなまちづくりの取組について



議会のHPから録画データを視聴できます

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



あさとまさえ 議員
安里 雅恵

議員

町長 地域共生社会の実現に向けて
取組を進める

ユニバーサルなまちづくりを

安里 町が考えるユニバーサルなまちづくりについてお聞かせください。

町長 ユニバーサル社会については、岡垣町が推進している地域共生社会と同様な社会の実現を目指しているものと考えています。

安里 ユニバーサルな視点から、利用するトイレに悩むとの声がある「LGBTQ」*や「色覚障害」の人のために配慮された表示など、さまざまな背景を抱えた方々も利用しやすいようになりたいと思いますがいかがですか。

町長 町内の公共施設ではピクトグラムを活用し、利用対象者や設備・機能を明確にするなどの取組を行っています。

安里 内閣府男女共同参画局が地域女性活躍推進交付金拡充の中で女性や子どもに寄り添ったきめ細かい支援を充実させるための項目に生理用品の提供もあげられていました。生理用品はトイレトペーパーと同じです。

公共施設や小中学校のトイレに生理用品の設置をしていただけませんか。

町長 公共施設の生理用品の設置は、必要に応じて検討を行います。当面

は経済的に困難を抱える人の生活全般を支える支援に取り組んでいきます。

教育長 学校では保健室に生理用品を常備し、相談があった場合には配布しています。

設置場所よりも必要な時に受け取れる状況や相談体制を確立することが大切だと考えます。

*LGBTQ

同性愛者・両性愛者や生まれた時の性別と自認する性別が一致しないなどの性的マイノリティを示す言葉



公共施設内のピクトグラム



ひらやま まさのり
平山 正法 議員

議員

インボイス制度の対応は

町長

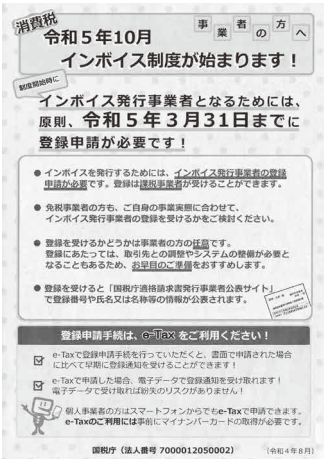
制度周知のため情報提供を行う

インボイス制度
事業者等が消費税を納めるとき、所定の記載要件を満たした「適格請求書（インボイス）」により消費税の仕入額控除を受けることが可能となる制度

【平山】令和5年10月からインボイス制度が導入されます。現在、消費税の免税事業者はインボイスの登録を行うか選択することができます。しかし、インボイス制度が事業者の中で浸透していないため、導入後は混乱してしまいます。事業者向けの周知や学習会、相談窓口の設置などが必要ではないですか。

【町長】国では、リーフレットの作成や動画配信、各税務署での説明会開催、コールセンターの設置などの取組がされています。商工会でも税理士による相談対応や制度説明会を行っています。町としては、主体的に学習会や相談窓口の設置などを行うことは考えていませんが、事業者の皆さんの理解がより深まるよう、税務署や商工会が行っている制度周知のための取組などについて、広報おかがきなどを活用し情報提供を行っていきます。

【平山】岡垣町の上下水道会計は、課税



【町長】町ではインボイス制度に対応するために、本年4月に適格請求書発行事業者の登録を申請し登録完了の通知を受けています。今後は、事業を営む契約者が仕入税額控除を受けるために必要となるインボイスについて、料金の納付書や水道検針の書式や印字などを変更する対応を検討しており、令和5年10月の制度開始までに遺漏のないよう準備を進めたいと思います。

売上が1千万円を超えていますので、インボイスの対象となります。売り手の立場としてどのように対応していくのですか。



ひろわたり てるお
広渡 輝男 議員

議員

自然と共生するしなやかなまちづくり

町長

地域強靱化計画に基づいて

【広渡】本年3月に策定された地域強靱化計画を加速化するため、国は目指すべき将来の地域の姿を示し、その実現のためにいつまでに・どこで・誰が・どのような・対策を講じるのかを位置づけた実効性ある地域計画への改善・充実を支援するとしています。①道路整備・維持補修事業について、②休耕農地の保全と耕作放棄地解消へ向けた取組について③老朽化した空き家対策事業について、以上「自然と共生するしなやかなまちづくり」の視点からお尋ねします。

作放棄地の再生に向けた支援策として、「遊休農地解消緊急対策事業」の開始が予定されています。③空き家対策は、地域強靱化計画に掲げ、危険な老朽空き家に対し、社会资本整備総合交付金を活用し、解体工事費の一部を補助しています。また、解体されずに放置され、防犯上危険となる空き家については、特定空き家指定し、代執行も視野に入れ指導や勧告を行っています。

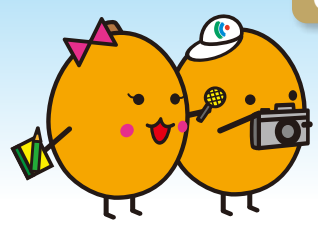
【町長】①地域強靱化計画に基づき、道路整備や老朽化対策・維持補修などを計画的に行っています。また、町道の日常的な維持管理については、点検項目や巡視頻度などを体系化した道路パトロール実施要領を策定し、安全・安心を確保していきます。②各地域において今後も守るべき農地と農業上利用が困難な農地に分類し、農地利用の10年後の将来像を画面化し、地域計画を策定します。また、今年度から農地中間管理機構による耕



元松原・吉木線アンダーパス

びわりんびわすけの

ちいきのちから



団体紹介：第 11 回 ～岡垣スタイル～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容、町や議会への要望などを取材しています。

「岡垣スタイル」は、^{まやま まさる}真山 昌さんが子どもを通じて地域を活性化することを目的として、2021 年から活動を行っています。地域資源を活用した学びの機会を子どもたちに提供し、地域・IT・ビジネスに触れながら、子どもたちを中心に地域がつながっていけるよう頑張っています。



パソコンを通じ、実際のネットビジネスを学ぶ子どもたち



ネットで農産物を販売するには、生産者の知識や苦労を知ること欠かせない



- 岡垣町 ICT アドバイザー、岡垣町観光協会理事
- 「福岡よかとこビジネスコンテスト 2020」地域活性化賞を受賞
- 2021 年から「岡垣スタイル」の活動を本格的に開始

地域活性化のモデルを岡垣から全国へと熱く語る真山さん (49 歳)

活動内容

- 子どもと作る地域農産物 EC サイトの企画・運営
岡垣町の農産物を町民限定でネット販売、町内直売所から配送する事業。(岡垣スタイル SHOP)
- 岡垣スタイルアカデミア
身の回りの課題や資源を価値に変えるスキルを身につける学びや実践のための半年間のワークショップを開催。その他、「親子で SDGs、SDGs で地方創生」など多数の事業を展開。
※ EC サイト…インターネット上で商品を販売する Web サイト

- Q なぜ岡垣町に移住されたのですか？
- A 豊かな自然の中での子育てに憧れたためです。7 年前に東京から移住しました。岡垣町は、美しい自然、充実した商業・公共施設と住環境に恵まれていますが、観光・産業・農産物は競争力に乏しい状態です。東京にはない岡垣町の魅力を磨いていくことに大きなやりがいを感じています。
- Q なぜ、活動の主体を子どもたちにしたのですか？
- A 子どもたちには、予測不能な未来が待ち構えています。その未来を切り開く力を養う必要があるためです。同時に、子どもには人と人とをつなぐ力があります。子どもを中心に大人が力を合わせ、地域課題に挑む姿こそが、子どもたちにとって最高の「生きる力」の学びになると思うからです。



会社設立を体験？
ボードゲームで起業体験も

- Q 町や議会に望むことは？
- A 子どもを中心に地域をつなぐ事例は全国にも多々あります。ぜひ町全体の地域活性化の取組に取り入れていただきたいです。
- Q 今後の抱負は？
- A 岡垣町の空き家対策にもつなげられるよう、近隣大学の学生向けシェアハウスを運営できないか考えています。学生や子どもたちと一緒に、地域をつなぐ取組を広げられたらと思っています。
- Q 住民の方へひとこと！
- A 子どもは大人を通じて生きる力と郷土意識を育み、大人は子どもを通じて地域に活躍の場を見出す。この循環を通じて、魅力ある、素敵な岡垣町の未来を、地域住民の皆さんと共に創造していきたいです。皆さんの知恵とお力添えを頂ければ幸いです。

「岡垣スタイル」の活動は、今後ますます発展していきそうだよ。活動に興味のある方は、右の二次元コードにアクセスしてね！

